

要望事項（優先順位 3）

京都市の財政難における市政協力委員への感謝状廃止について

要 旨

毎年、年度末に市長からの感謝状が贈呈されますが、近年、多くの委員から不要という声が挙がっています。

市政協力委員には報酬が出ているのだから不要という考えに加えて、昨年、京都市の財政難の発表があつてからは、「廃止すべき」という意見が挙がるようになりました。

市政協力委員 8000 人の賞状用紙と印刷代+賞状書士費用という経費の削減を考えたかどうか、という要望です。

回 答

（文化市民局）

感謝状については、市政協力委員の皆様に、市民の皆様と行政のつなぎ手として「市民しんぶん」の配布のほか、市政広報チラシの回覧、京都市広報板への市政広報ポスターの掲示や、地域の皆様の御要望や御意見を取りまとめて市政にお伝えいただくといった市政の広報、広聴業務の基盤を1年間担っていただいたことに対して、感謝の意を表することを目的としてお渡ししているものです。

なお、文面については、筆耕ではなく、より簡便な印刷の形をとっております。

市民の皆様と行政が共汗型のまちづくりを進めていくうえで、市民の皆様自らが市政の一翼を担う、京都ならではの地域力を活かした市政協力委員の皆様の役割は、大変重要であると考えております。市政協力委員連絡協議会代表者会議における議論や、委員の皆様からの御意見も伺いながら、費用対効果の観点も含めて、より良い制度となるよう取り組んでまいりますので、御理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。